

資料提供	
2023年11月17日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 (一澤 圭)
電話	0857-26-8044

## 「辰巳峠の昆虫化石」についての 公開シンポジウムを開催します

鳥取県立博物館は、公開シンポジウム「辰巳峠は昆虫化石の宝庫！」を開催しますので、取材していただき、広く取り上げていただくようお願いいたします。

- 趣旨 辰巳峠は鳥取県と岡山県の県境に位置し、化石の産地として知られています。とくに新生代後期中新世（約 600 万年前）の良好な植物化石が豊富に産出し、平成 14 年には「辰巳峠の植物化石産出層」として鳥取県指定天然記念物に指定されました。一方、ここからは昆虫化石も多数見つかっていて、おもなものに新種として記載されたイナバムカシアブラゼミをはじめ、国内最大のシロアリ類化石、国内最古のヒラタドロムシ科化石といったものがあげられます。

本シンポジウムではこれら辰巳峠産の昆虫化石にスポットをあて、最新の知見を紹介するとともに、その特徴や意義、今後の展望について議論していきます。

- 日時 令和 5 年 1 2 月 2 日（土） 午後 2 時 3 0 分から 4 時まで
- 場所 鳥取県立博物館 2 階 講堂
- 主催 鳥取県立博物館、鳥取地学会、鳥取県生物学会
- 内容（予定）

主旨説明

講演 1 辰巳峠の地質と古環境

講演 2 辰巳峠の植物化石

講演 3 辰巳峠の昆虫化石

パネルディスカッション

パネリスト 田邊 佳紀（鳥取県立博物館）

清水 道代（放送大学）

鶴 智之（鳥取県立博物館）

- 対象 一般
- 定員 250 名（申込み不要）／参加費無料
- 問合せ 鳥取県立博物館 学芸課自然担当：電話 0857-26-8044